

**当社投資先、インドにおいて初のモバイル C2C マーケットプレイスを展開する
「Kartrocket (カートロケット)」が 600 万米ドル(約 7 億円)の資金調達を発表**

BEENOS 株式会社(東京都品川区 代表取締役:直井 聖太、以下「BEENOS」)の投資先で、インドにおいてオンラインストア開設サービスとインド初のスマートフォンアプリ型 C2C(個人間取引)マーケットプレイス「Kraftly(クラフトリー) <https://kraftly.com/>」を展開する「Kartrocket (カートロケット) <https://www.kartrocket.com/>」は、ドイツに本社を置くメディア・コングロメリット「Bertelsmann」のインドにおける VC 部門である「Bertelsmann India Investments」をリードインベスターとし、600 万米ドル(約 7 億円)の資金調達を発表いたしました。

Kartrocket は、2012 年に設立され、オンラインストア開設サービスを展開してまいりました。オンラインショップを開設するために必要となる PC、モバイルテンプレート、決済、物流機能などを提供し、マーケティングやプロモーションに至るまで総合的にサポートしております。創業以来、出品者のためにオンラインでの販売機会創出に力を注いだ結果、「マイクロセラープラットフォーム」における圧倒的な専門性を誇り、急速に拡大してまいりました。

また、2015 年 8 月 12 日発表の『BEENOS グループ の 出資先、インドでオンラインストア開設サービスを展開する「KartRocket (カートロケット)」が スマートフォンアプリ型 C2C マーケットプレイス “ Kraftly (クラフトリー) ” の 開始を発表』のとおりに、それまでのノウハウを基盤にインド初の C2C マーケットプレイスとしてモバイルに特化し、より手軽に個人間で商品を売買することができるアプリ“ Kraftly ”を展開しております。現在 Kraftly は、7,500 以上の個人の出品者が利用し、1 日あたり 1 万以上の商品がアップされており、個人の出品者に支持されて急速に成長しております。

インド国内には、まだ 5,000 万人以上の潜在的なオンラインショップセラーが存在すると言われています。Kartrocket は、今回の資金調達により、より多くのセラーに利用していただき、国内最大規模のサプライベースの構築やユニークな商品開発を行い、更なるエコシステムの拡大を予定しております。

BEENOS は 2016 年 1 月 13 日に、中小企業を対象としたマーケットプレイスではインド最大級の規模を誇る「ShopClues(ショップクルーズ)」がシリーズEラウンドの資金調達を実施し、調達後の企業価値が 11 億米ドル(約 1,200 億円)超となる発表をいたしました。今後も、当社事業ノウハウを活かし、グローバルな事業創造支援活動を続けてまいります。そして、オンライン市場の爆発的な成長を遂げているインドに、引き続き注目してまいります。

◆Kartrocket の概要

- (1)社 名: BigFoot Retail Solutions Pvt. Ltd..
- (2)設 立 年: 2012 年
- (3)サイト URL: Kartrocket (カートロケット) <https://www.kartrocket.com/>
Kraftly(クラフトリー) <https://kraftly.com/>
- (4)本 社: インド・ニューデリー

【BEENOS 株式会社の概要】

- (1)社 名: BEENOS 株式会社
- (2)代 表 者: 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太
- (3)本 店 所 在 地: 東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
- (4)設 立 年 月: 1999 年 11 月
- (5)資 本 金: 27 億 25 百万円

以上